

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 アオイ電子

上場取引所 東

コード番号 6832 URL <http://www.aoi-electronics.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中山 康治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木下 和洋

TEL 087-882-1131

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	15,674	△13.9	106	27.4	256	43.9	118	11.1
21年3月期第3四半期	18,196	—	83	—	178	—	106	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	9.87	—
21年3月期第3四半期	8.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	32,005	25,418	79.4	2,118.24
21年3月期	30,927	25,482	82.4	2,123.55

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 25,418百万円 21年3月期 25,482百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	6.00	16.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	△1.8	150	—	330	—	200	—	16.67

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 12,000,000株 21年3月期 12,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 98株 21年3月期 94株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 11,999,904株 21年3月期第3四半期 11,999,917株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、たぶん不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（9か月）のわが国経済は、一部に景気回復の兆しが見え始めているものの、企業業績の低迷に伴う雇用環境、所得水準の悪化など、依然として先行き不透明な状況で低調に推移しました。

当社グループの属する電子部品業界は、中国をはじめとする一部地域向け製品の受注の回復や在庫調整の一服感から若干の回復の兆しが見られたものの、本格的な回復には至らず、厳しい経営環境が続きました。

このような経済状況のもとで、当社グループは高付加価値製品の開発や拡販を継続するとともに、合理化改善を強力に推し進めてまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は、15,674百万円（前年同期比2,522百万円減、13.9%減）、営業利益は106百万円（前年同期比22百万円増、27.4%増）、経常利益は256百万円（前年同期比78百万円増、43.9%増）、四半期純利益は118百万円（前年同期比11百万円増、11.1%増）となりました。

また、当社グループの事業部門ごとの業績であります。集積回路部門は、LED関連部品、光ピックアップ用受光素子などの光学関連センサー部品につきましては、販売単価の下落は進んでいるものの、受注は堅調に推移いたしました。しかし、主力であるリチウム電池関連ICの受注回復が遅れていることから、売上高は12,784百万円（前年同期比1,300百万円減、9.2%減）となりました。機能部品部門は、特定用途向けセンサー、サーマルプリントヘッドともに受注が伸び悩んでおり、売上高は2,032百万円（前年同期比951百万円減、31.9%減）となりました。受動部品部門につきましても、第3四半期に入り厚膜抵抗器の受注に回復傾向が見られるものの、売上高は816百万円（前年同期比267百万円減、24.7%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の部につきましては、前期後半の急激な落込からの回復による売掛債権の増加額が、固定資産の減少額（設備投資の抑制により投資額が償却額を下回ったことによる）を上回り、結果として前連結会計年度末比1,077百万円の増加となりました。負債の部につきましても、同じく前期後半からの売上の回復に伴い、生産量の拡大による仕入債務の増加額が、長短借入金の返済による減少や一部役員の退職に伴う役員退職引当金の減少額を上回り、結果として前連結会計年度末比1,141百万円の増加となりました。これらの結果、純資産は25,418百万円となり、前連結会計年度末比63百万円の減少となり、また資産の部の増加率より負債の部の増加率が大きくなったため、結果として自己資本比率は79.4%と3.0ポイントの減少となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、7,396百万円となり前連結会計年度末より432百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は1,335百万円（前年同期の増加した資金は3,173百万円）となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益259百万円、有形固定資産の減価償却費1,997百万円、仕入債務の増加額1,624百万円、その他負債の増加額529百万円、法人税等の還付額584百万円等であり、主な資金減少の要因は、売上債権の増加額3,497百万円、たな卸資産の増加額150百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は1,033百万円（前年同期の減少した資金は2,672百万円）となりました。主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得に伴う支出689百万円、関係会社株式の取得に伴う支出380百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は734百万円（前年同期の増加した資金は108百万円）となりました。資金増加の要因は、短期借入金の借入100百万円であり、主な資金減少の要因は、長短借入金の返済690百万円、配当金の支払額143百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成21年5月12日に発表しました平成21年3月期決算短信の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定する方法によっております。

3. 繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,396,537	7,828,854
受取手形及び売掛金	7,569,056	4,071,168
商品及び製品	14,568	25,296
仕掛品	419,204	363,655
原材料及び貯蔵品	801,896	695,984
前払費用	73,051	39,017
繰延税金資産	392,989	534,434
その他	51,736	932,266
流動資産合計	16,719,040	14,490,677
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,623,907	9,302,755
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,098,521	△4,698,780
建物及び構築物(純額)	4,525,385	4,603,975
機械装置及び運搬具	22,620,372	22,305,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,370,102	△18,385,372
機械装置及び運搬具(純額)	3,250,270	3,919,873
工具、器具及び備品	4,536,744	4,441,291
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,121,689	△3,931,095
工具、器具及び備品(純額)	415,054	510,195
土地	2,926,463	2,926,463
リース資産	461,969	448,133
減価償却累計額及び減損損失累計額	△340,569	△281,229
リース資産(純額)	121,400	166,903
建設仮勘定	230,525	706,631
有形固定資産合計	11,469,099	12,834,042
無形固定資産		
のれん	77,485	84,529
その他	169,308	176,284
無形固定資産合計	246,794	260,814
投資その他の資産		
投資有価証券	2,191,373	1,880,664
前払年金費用	673,498	776,550
その他	705,371	684,970
投資その他の資産合計	3,570,243	3,342,185
固定資産合計	15,286,138	16,437,041
資産合計	32,005,178	30,927,719

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,669,126	1,044,821
短期借入金	1,060,000	1,420,000
1年内返済予定の長期借入金	279,992	307,992
1年内償還予定の社債	300,000	—
未払金	922,899	583,756
未払法人税等	19,836	—
賞与引当金	104,042	390,883
リース債務	65,927	74,519
その他	611,629	421,372
流動負債合計	6,033,453	4,243,343
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	58,370	261,364
役員退職慰労引当金	436,767	543,259
リース債務	55,472	92,463
その他	2,437	4,875
固定負債合計	553,048	1,201,961
負債合計	6,586,501	5,445,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	15,130,646	15,156,261
自己株式	△143	△139
株主資本合計	25,466,953	25,492,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△48,275	△10,157
評価・換算差額等合計	△48,275	△10,157
純資産合計	25,418,677	25,482,414
負債純資産合計	32,005,178	30,927,719

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	18,196,596	15,674,349
売上原価	16,163,893	13,631,378
売上総利益	2,032,702	2,042,970
販売費及び一般管理費	1,948,941	1,936,244
営業利益	83,760	106,726
営業外収益		
受取利息	7,166	1,501
受取配当金	7,240	3,796
作業屑売却益	112,954	57,559
助成金収入	—	60,830
持分法による投資利益	—	1,061
その他	51,378	74,968
営業外収益合計	178,740	199,718
営業外費用		
支払利息	36,648	20,334
支払補償費	23,447	2,954
為替差損	9,695	20,346
その他	14,464	6,371
営業外費用合計	84,255	50,006
経常利益	178,245	256,438
特別利益		
固定資産売却益	74,125	—
受取保険金	—	38,609
特別利益合計	74,125	38,609
特別損失		
固定資産除却損	7,853	22,294
投資有価証券評価損	36,871	6,970
その他	—	6,333
特別損失合計	44,724	35,598
税金等調整前四半期純利益	207,646	259,449
法人税、住民税及び事業税	49,206	7,078
法人税等調整額	51,893	133,986
法人税等合計	101,100	141,065
四半期純利益	106,546	118,384

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	4,682,609	5,607,238
売上原価	4,709,039	4,865,567
売上総利益又は売上総損失(△)	△26,430	741,671
販売費及び一般管理費	669,208	656,441
営業利益又は営業損失(△)	△695,638	85,230
営業外収益		
受取利息	2,227	460
受取配当金	2,617	1,673
作業屑売却益	30,998	21,730
為替差益	—	11,295
持分法による投資利益	—	1,061
その他	7,850	16,603
営業外収益合計	43,694	52,824
営業外費用		
支払利息	11,374	6,310
支払補償費	19,304	1,303
為替差損	38,699	—
その他	12,818	700
営業外費用合計	82,197	8,315
経常利益又は経常損失(△)	△734,142	129,739
特別損失		
固定資産除却損	—	7,012
投資有価証券評価損	33,832	6,970
特別損失合計	33,832	13,982
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△767,974	115,757
法人税、住民税及び事業税	△489,793	△2,369
法人税等調整額	154,074	55,301
法人税等合計	△335,718	52,932
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△432,255	62,824

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	207,646	259,449
減価償却費	2,559,549	1,997,990
その他の償却額	37,988	37,906
のれん償却額	7,044	7,044
固定資産除却損	7,853	22,294
固定資産売却損益(△は益)	△74,125	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△324,803	△286,841
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△106,492
受取利息及び受取配当金	△14,407	△5,298
支払利息	36,648	20,334
為替差損益(△は益)	9,695	△303
持分法による投資損益(△は益)	—	△1,061
保険解約損益(△は益)	△4,998	3,240
投資有価証券評価損益(△は益)	36,871	6,970
売上債権の増減額(△は増加)	1,798,151	△3,497,887
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,887	△150,732
その他の資産の増減額(△は増加)	91,823	304,224
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,083	1,624,305
その他の負債の増減額(△は減少)	32,255	529,700
小計	4,308,221	764,844
利息及び配当金の受取額	8,379	4,899
利息の支払額	△36,163	△18,330
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,107,228	584,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,173,209	1,335,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,286,601	△689,579
無形固定資産の取得による支出	△60,186	△38,578
有形固定資産の売却による収入	232,791	—
投資有価証券の取得による支出	△528,500	△380,618
保険積立金の解約による収入	—	107,103
差入保証金の回収による収入	—	2,077
その他の支出	△30,280	△33,980
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,672,776	△1,033,577
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,430,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△2,850,000	△460,000
長期借入金の返済による支出	△230,994	△230,994
自己株式の取得による支出	△42	△4
配当金の支払額	△239,998	△143,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	108,965	△734,997
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,695	303
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	599,702	△432,316
現金及び現金同等物の期首残高	6,537,983	7,828,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,137,686	7,396,537

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）において、全セグメントの売上高の合計、営業利益（損失）および全セグメントの資産の合計額に占める「電子部品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）において、全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産実績

事業部門	金額 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	12,938,895	93.3
機能部品	2,092,228	84.2
受動部品	819,584	79.9
その他	—	—
合計	15,850,708	91.2

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

事業部門	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
集積回路	13,047,731	95.0	627,437	607.8
機能部品	2,235,909	82.3	584,105	133.1
受動部品	868,754	81.0	84,454	198.5
その他	39,914	96.0	—	—
合計	16,192,309	92.2	1,295,997	221.7

(注) 1. 金額は、販売価額によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業部門	金額 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
集積回路	12,784,842	81.5	90.8
機能部品	2,032,970	13.0	68.1
受動部品	816,621	5.2	75.3
その他	39,914	0.3	96.0
合計	15,674,349	100.0	86.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。